

# CASBEE® 京都-新築

## 標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2015年版）|使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2015（v.1.0）

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西洞院高辻プロジェクト	階数	地上5F
建設地	京都市下京区西洞院通仏光寺下る本柳水町782番	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	0人
気候区分	6地域	年間使用時間	0時間/年
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月	評価の実施日	2018年1月16日
敷地面積	636㎡	作成者	湯浅勝也
建築面積	507㎡	確認日	2018年1月16日
延床面積	2,484㎡	確認者	湯浅勝也



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 72%  
③上記+②以外の 71%  
④上記+ 71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 2  
LR1 エネルギー: 3.5  
LR2 資源・マテリアル: 2.5  
LR3 敷地外環境: 2.6

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

**LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.6

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 京都観光に来られた外国の観光客の方に「和」を感じてもらえるよう、外観、内装、客室内にも「和」を基調としたデザインにしています。		
<b>Q1 室内環境</b> ・専有部分のサッシは遮音等級T-1を使用。 ・内装材にF☆☆☆☆を使用している。	<b>Q2 サービス性能</b> 京の町屋を模した格子・透かしを取り入れ歴史性へ配慮を行っている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 旧市街地美観地区において認定を受けている。
<b>LR1 エネルギー</b> 太陽光発電を利用している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 個別の給湯・空調とすることで、CO <sub>2</sub> の削減に配慮している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 道路面に植栽を配して、周辺への配慮をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される